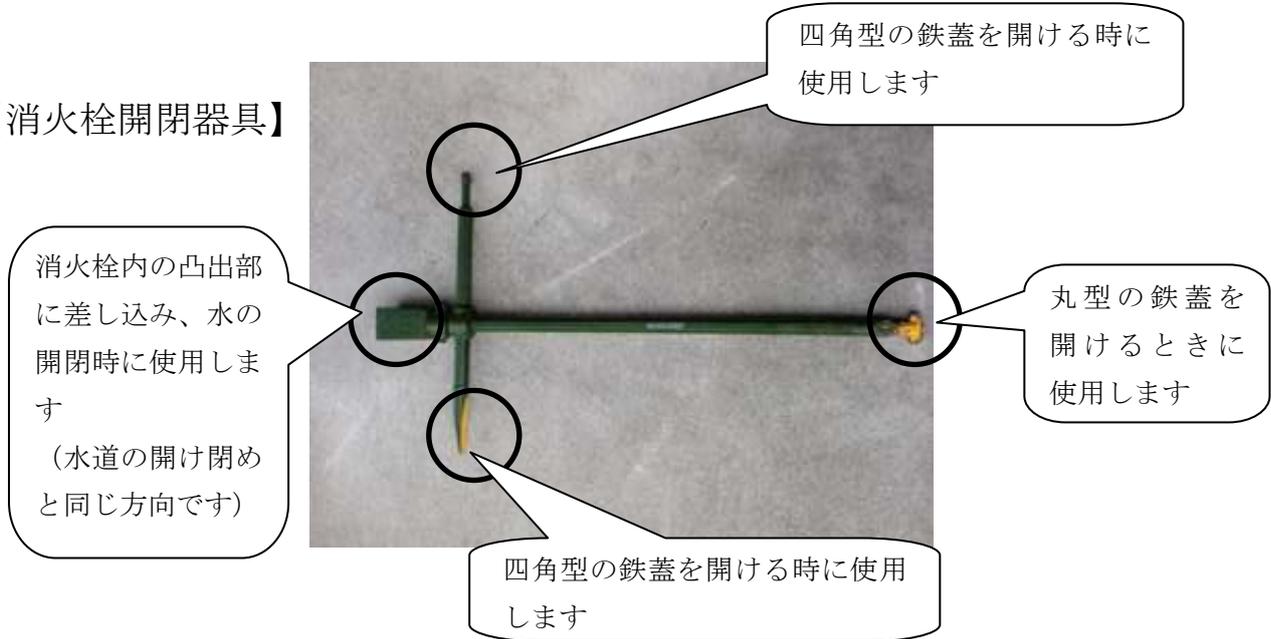


# 「準備するもの」



安全のために、消火栓及び防火水槽を使用する場合は、ヘルメットや手袋（軍手等）を着用してください。

## 【消火栓開閉器具】



## 【その他特殊な器具】



※四角型や古い丸型防火水槽の鉄蓋を開ける時に使用します

# 「消火栓の使い方」



①開閉器具を穴に差し込みます



②安全な方向へ引き、蓋を開けます



【凸出部】

※回す方向は、水道の蛇口と同じです

③吸管を垂直に差し込み、横にある凸出物に開閉具を差し込み、回すと水がでます



【突起物】

※水をしっかりと止め、水圧を抜いてから外します

④消火栓両側の突起部を引くと吸管が外れます

## 「防火水槽（丸蓋型）の使い方」

※防火水槽には、四角型の蓋をしたものがありますが、特殊な器具が必要となりますので、丸型のみを使用してください。



差し込む方向に注意してください。  
逆に差し込むと、開閉器具が折れる危険性があります



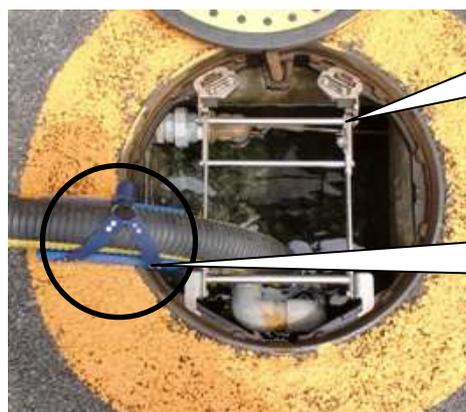
テコの原理を利用して、  
蓋を浮かせます。

鉄蓋を開ける時は、浮かせた鉄蓋を杵と蓋を手前側に引き、安全な方向へ回します。



転落する恐れがありますので、防火水槽を使用する場合は、必ず安全管理者を1名以上配置してください。

※防火水槽の大きさは様々です



【転落防止柵】  
新しい水槽にのみ設置されています

吸管を投入し、可搬ポンプで水を吸い上げます。

【枕木】  
吸管の損傷を防ぎます

## 【消火栓・防火水槽取扱い説明】

# 「使用上の注意」

### 【安全管理について】

- ・消火栓及び防火水槽を使用する場合は、安全のため必ずヘルメットや手袋（軍手等）を着用してください。
- ・防火水槽を使用する場合は、安全管理者（1名以上）を配置して転落防止に努めてください。

### 【防火水槽使用後の補水について】

防火水槽を使用後は、水槽の周辺にある「止水弁」と書かれた鉄蓋を開けて、【補水バルブ】を開放し、防火水槽が満水になるまで補水してください。

### 【水を出す時について】

- ・消火栓の使用時や防火水槽への補水時に、バルブ等の急な開閉や大量に水を出すと、近隣の水道水が赤く濁ることがありますので、注意してください。

### 【申請及び報告について】

- ・訓練等で使用する場合（緊急時を除く）は別紙、の申請書に必要事項を記入の上、危機管理課に、一週間までに提出をお願いします。
- ・訓練終了後、別紙の報告書を危機管理課に提出してください。

消防水利を使用することは、常に危険が伴います。  
使用する時は、十分に注意をして事故が起こらないようにしてください！

### 【連絡及び提出先】

三島市企画戦略部 危機管理課

TEL：983-2650

FAX：981-7720

E-Mail：kiki@city.mishima.shizuoka.jp